

平成26年度  
石岡市男女共同参画基本計画に基づく  
実施計画事業進捗状況

---

## 基本目標に基づく施策の展開方向

### 1 男女の人権の尊重と正しい男女共同参画理念の普及啓発

- 1-1-1 男女共同参画に関する情報の提供、理念の普及
- 1-1-2 多様な媒体を通じた情報提供・啓発
- 1-1-3 地域に根ざした啓発活動（市民との協働）
- 1-1-4 男女がともに理解し合う社会
- 1-2-1 学校教育における教育・学習の充実
- 1-2-2 家庭や地域における教育・学習の充実
- 1-2-3 女性のエンパワーメント、学習機会の充実
- 1-3-1 女性の人権尊重のための啓発
- 1-3-2 適切な情報提供・相談機能の充実
- 1-3-3 DV等被害女性の保護と自立支援
- 1-3-4 適切な相談対応のための調査・研究

### 2 男女共同参画の視点に立った社会制度や慣行等の見直し

- 2-1-1 地域や家庭等での慣行の見直し
- 2-1-2 苦情等相談窓口の充実
- 2-1-3 社会制度等の見直しに係る情報の提供
- 2-2-1 メディアを活用した男女共同参画の推進
- 2-2-2 青少年等に影響を及ぼすメディア環境の整備
- 2-2-3 メディアを読み解く能力の向上

### 3 あらゆる分野における政策・方針決定過程への共同参画

- 3-1-1 審議会・委員会等への女性の参画促進
- 3-1-2 女性の登用・人材育成
- 3-1-3 女性の人材情報の収集・提供
- 3-2-1 チャレンジ支援のための情報収集・提供
- 3-2-2 チャレンジする人への相談機能の充実
- 3-2-3 チャレンジモデルの提供

### 4 職場での平等、家庭や地域での生活と仕事の両立

- 4-1-1 仕事と生活の調和に関する意識啓発の推進
- 4-1-2 仕事と子育て・介護等との両立支援策の推進
- 4-1-3 地域活動への男女共同参画の促進
- 4-2-1 男女雇用機会均等の推進
- 4-2-2 ポジティブ・アクションの推進
- 4-2-3 女性の能力発揮、再就職支援
- 4-3-1 介護保険制度の適切な運用
- 4-3-2 高齢者・障害者の自立した生活の支援
- 4-3-3 高齢者虐待の防止
- 4-4-1 女性の健康管理・保持促進
- 4-4-2 妊娠・出産等に関する健康支援
- 4-4-3 性感染症の予防等に対する知識の普及・啓発

### 5 国際的な視野に立った男女共同参画の推進

- 5-1-1 国際的動向の把握と情報提供
- 5-1-2 国際的動向を踏まえた施策の展開
- 5-2-1 国際交流の推進
- 5-2-2 国際理解教育の推進
- 5-2-3 外国人が暮らしやすい環境の整備

## 1 男女の人権の尊重と正しい男女共同参画理念の普及啓発

## 1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額:円】	平成26年度事業（進捗状況） 【予算額:円】 *概算、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）	担当課	施策の 展開方向
若者に対する啓発事業 （新規）	男女共同参画パンフレットの配布等、若者に対する広報活動を重点的に実施する。	婚姻届を提出する市民向けに、男女共同参画パンフレットを作成。 市民課・市民窓口課より配布（各課100部、3月末より配布を開始）。 パンフレット名：永遠の「おもいやり」 夫婦の誓い  【73,500】	・婚姻届を提出する市民向けに男女共同参画パンフレットを継続配布。 （配布済 市民課 約30部 市民窓口課 約10部） ・中学校出前講座実施時に、内閣府作成の男女共同参画パンフレットを配布。 ・若い世代を対象とした男女共同参画パンフレットを作成予定。  【34,000】	政策企画課	1-1-2
事業所・企業啓発事業 （新規）	茨城県と連携を図り、市内の事業所・企業を訪問し、ポジティブ・アクションの推進をはじめとした、男女共同参画についての取り組みについて啓発する。	男女共同参画を推進している企業・施設・人への取材。広報いしおかに記事を掲載した。  《平成25年度取材先》 社会福祉法人泰仁会、株式会社カスミ  【-】	男女共同参画を推進している企業・施設・人への取材。広報いしおかに記事を掲載した。 今後引き続き実施する予定。  《平成26年度取材先》 東洋製糖株式会社、ひかり保育園、大工、吉田建築計画事務所、パン工房ぶれっと  【-】	政策企画課	1-1-2
男女共同参画セミナー	市民を対象に、各分野から男女共同参画推進のテーマに沿った講師を招き、セミナーを開催する。	さわやかハーモニーセミナーを2回開催 ・第1回 平成25年8月25日（日） 講師 長谷川 幸介（茨城大学准教授） 講演「みんなで育む地域コミュニティ」 参加者 44人  ・第2回 平成26年1月26日（日） 講師 牧野 修代（ウォーキングコーディネーター） 講座「いくつになっても躍こう！〜タオルで簡単ストレッチ〜」 参加者 34人  【104,989】	さわやかハーモニーセミナーを2回開催予定 ・第1回 平成26年11月9日（日） 講師 村上 誠 （NPO法人ファザーリング・ジャパン理事） 講演「夫婦力・家族力アップ！！子育てを楽しむイクメンが家庭を明るくする」 ・第2回 平成26年1月24日（土） 講師 高橋 知物江 （水戸芸術館演劇部門 芸術監督） 講演「翻訳をとおして発見！日本語の魔法 〜男女ともに豊かな人間関係を育てるコミュニケーションカ〜（仮題）」  【109,000】	政策企画課	1-1-1 1-1-3
広報紙による啓発	毎月1回、市の広報紙「広報いしおか」に「ハーモニーコーナー」を設け、男女共同参画に関することや、市の施策、国・県事業の情報を提供する。	広報いしおか「ハーモニーコーナー」掲載12回 ・茨城県女性プラザ「チャレンジ相談」の案内 ・石岡市女性人材登録制度の案内 ・茨城県警「県民安心センター」の案内 ・さわやかハーモニーセミナーの案内・報告 ・石岡市男女共同参画後継計画の案内 ・防災分野の女性の参画に関する紹介 ・小学生向け男女共同参画出前講座の報告 ・男女共同参画において先進的な取り組みを行う企業・施設・人への取材 （社会福祉法人泰仁会、株式会社カスミ）  【-】	広報いしおか「ハーモニーコーナー」掲載8回（4月～11月）。今後も継続する予定。 ・離婚・DV等に関する相談窓口の案内 ・石岡市女性人材登録制度の案内 ・男性の育児休業制度利用状況の紹介 ・さわやかハーモニーセミナーの案内・報告（予定） ・男女共同参画において先進的な取り組みを行う企業・施設・人への取材 （東洋製糖株式会社、ひかり保育園、大工、吉田建築計画事務所、パン工房ぶれっと）  【-】	政策企画課	1-1-1

事業	事業概要	平成25年度事業(実績) 【決算額:円】	平成26年度事業(進捗状況) 【予算額:円】 *原則、平成26年度9月末日現在の状況(異なる場合は、別途記載有り)	担当課	施策の 展開方向
国・県の啓発事業との連携	国の「男女共同参画週間」、県の「男女共同参画推進月間」にあわせ、集中的に啓発活動を行う。	ポスター掲示等によって広報を行う。  【-】	・男女共同参画推進月間(11月)に、「さわやかハーモニーセミナー」を実施予定。 ・ポスター等の掲示によって、広報を行う予定。  【-】	政策企画課	1-1-1
各種事業との連携	市主催で行われる市民参加のイベントや事業と連携し、効果的な普及啓発を図る。	市の施設等へ男女共同参画セミナーのポスター等を掲示し、啓発を行った。  【-】	市の施設やイベント等において、男女共同参画セミナーのポスター等を掲示し、啓発を行っている。  【-】	政策企画課 関係各課	1-1-2
チャレンジ支援	女性の様々な分野へのチャレンジに対する支援について、情報の提供や、身近な事例の収集・紹介により、意識啓発に努めるとともに、県女性プラザ男女共同参画支援室や(財)21世紀職業財団等の関係機関と連携し、相談体制を整備する。	関係機関が開催するチャレンジ支援講座の情報を、チラシ配布やホームページ掲載によって広報した。  【-】	関係機関が開催するチャレンジ支援講座の情報を、チラシ配布やホームページ掲載によって広報した。  【-】	政策企画課	1-1-3
計画訪問での人権教育の啓発	市内26校(園)に計画的に訪問し、教育的な課題・目標等を聞くとともに、授業参観をする。教育全般について、指導・助言を与える。	計画訪問の際に、全教員の授業(道徳は必須)を参観し、指導体制・指導の在り方・教室環境等について、助言・指導を行った。また、人権教育の全体計画や年間指導計画についても閲覧し助言・指導を行った。 【-】	6月～11月までに全26校(園)の計画訪問を実施。 【-】	教育総務課	1-1-4
人権教育講演会	講師を招き講演会をもつ。市内全教職員に、人権教育の推進について啓発する。	市内全教職員(500人)対象に中央公民館で実施 ▽平成25年8月6日 ▽講師：教育サポーター 仲島 正教 先生 ▽演題：あ～よかったな あなたがいて ～「優しさ」という温かい貯金～  【-】	市内全教職員(500人)対象に中央公民館で実施 ▽平成26年8月6日 ▽講師：教育サポーター 鈴木 宏治 先生 ▽演題：ネット社会と子どもたち ～子どもたちを被害者にも加害者にもしないために～  【10,000】	教育総務課	1-1-4

## 1-2 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実

事業	事業概要	平成25年度事業(実績)	平成26年度事業(進捗状況)	担当課	施策の展開方向
		【決算額:円】	【予算額:円】 *原則、平成26年度9月末日現在の状況(異なる場合は、別途記載有り)		
小中学校への出前講座(新規)	茨城県と連携し、小中学生に対し、男女共同参画についての出前講座を実施する。	平成25年9月12日、石岡市立東小学校5・6年生(約200人)を対象として、「職業と性別」をテーマに、市と石岡ハーモニーネット共催で、男女共同参画出前講座を開催。 7名(機動隊員、保育士、運転手、警察官、看護師、電気工事士、フラワーデザイナー)の発表者が仕事の内容・やりがい等を説明した。  【-】	平成26年9月16日、石岡市立八郷中学校3年生(約175人)を対象として、「職業と性別」をテーマに男女共同参画出前講座を開催。 ・市職員から「男女共同参画社会」に関する説明を行う。 ・コーディネーターを進行役として、4名のパネリスト(看護師、建築士、自衛官、保育士)を招いて、「仕事のやりがい」や「家庭における役割分担」などについてパネルディスカッションを行う。  【-】	政策企画課	1-2-3
心の教育の推進	道徳教育・特別活動・総合的な学習の時間を中心に、各校で、心の教育を重点目標として推進する。	各学校において年間指導計画の作成及び実践 各校1名豊かな心育成コーディネーターをおき、豊かな心を育てる活動の推進 11/1に市内全幼小中学校、高等学校及び関係団体の協力を得て、「合同あいさつ運動」の実施 石岡市豊かな心育成協議会を年2回実施(6月26日、2月21日)  【-】	各学校において年間指導計画の作成及び実践 各校1名豊かな心育成コーディネーターをおき、豊かな心を育てる活動の推進 11/1に市内全幼小中学校、高等学校及び関係団体の協力を得て、「合同あいさつ運動」の実施 石岡市豊かな心育成協議会を年2回実施(6月26日、2月6日)  【-】	教育総務課	1-2-1
薬物乱用防止教室	講師を招き、中学生全員に、薬物乱用防止について講演する。	市内全6中学校で実施 平成25年6月21日 石岡中 平成25年6月25日 府中中 平成25年10月31日 城南中 平成25年12月6日 八郷中 平成25年12月12日 国府中 平成26年2月6日 園部中  【-】	市内全6中学校で実施予定 平成26年6月9日 府中中 平成26年6月24日 石岡中  【-】	教育総務課	1-2-1
【再掲】計画訪問での人権教育の啓発	市内26校(園)に計画的に訪問し、教育的な課題・目標等を聞くとともに、授業参観をする。教育全般について、指導・助言を与える。	1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発		教育総務課	1-2-1
【再掲】人権教育講演会	講師を招き講演会をもつ。市内全教職員に、人権教育の推進について啓発する。	1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発		教育総務課	1-2-1

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額(円)】	平成26年度事業（進捗状況） 【予算額(円)】 <small>*採用、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）</small>	担当課	施策の 展開方向
石岡市食生活改善事業	石岡地区、八郷地区の食生活改善推進員が市から委託をうけ、消費生活展、良い食生活をすすめるためのグループ講習会、茨城の郷土料理普及、親子の食育教室等の活動を行う。	地域において、食生活に関する知識の普及と食育の推進をする。 ○委託事業の実施 ヘルスマイトがTUNAGUパートナーシップ事業、生涯骨太クッキング、食文化伝承事業 ○生活習慣病予防料理講習会 ○地産地消講習会 ○牛乳・乳製品を使った料理講習会 ○こどもの食育 ○イベント会場での普及推進活動 ○その他、市協力依頼による活動  【1,200,000】	地域において、食生活に関する知識の普及と食育の推進をする。 ○委託事業の実施 ヘルスマイトがTUNAGUパートナーシップ事業、生涯骨太クッキング、食文化伝承事業 ○生活習慣病予防料理講習会 ○地産地消講習会 ○牛乳・乳製品を使った料理講習会 ○こどもの食育 ○イベント会場での普及推進活動 ○その他、市協力依頼による活動  【1,200,000】	健康増進課	1-2-2
放課後児童対策事業	両親が共働きなどで、下校後家庭に家族がいない児童について、単なる遊び場や生活の場ではなく、児童の健全育成を図るため児童クラブを開設する。	吉生小・小幡小児童クラブの新規開設により市内全19校で児童クラブを開設 ・登録児童数：654名 ・指導員数：120名  【97,975,487】	引き続き、市内全19校で児童クラブを開設 ・登録児童数：618名 ・指導員数：116名  【114,433,000】	生涯学習課	1-2-2
【再掲】男女共同参画セミナー	市民を対象に、各分野から男女共同参画推進のテーマに沿った講師を招き、セミナーを開催する。	1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発		政策企画課	1-2-2 1-2-3
出前講座	各種団体やグループ等が行う学習会等で、職員が男女共同参画について説明する。	実績なし。 【-】	各種団体やグループから依頼があり次第、随時対応する予定。 【-】	政策企画課 生涯学習課	1-2-2
県海外派遣事業「ハーモニーフライト」参加者募集	県が主催する、人材育成を目的とした女性の海外派遣事業に参加する市民を募集する。	事業概要について、チラシ配布やホームページ掲載による広報を行った。 (市内からの参加者なし。)  【0】	事業概要について、チラシ配布やホームページ掲載による広報を行った。 (市内からの参加者なし。)  【0】	政策企画課	1-2-3
【再掲】チャレンジ支援	女性の様々な分野へのチャレンジに対する支援について、情報の提供や、身近な事例の収集・紹介により、意識啓発に努めるとともに、県女性プラザ男女共同参画支援室や（財）21世紀職業財団等の関係機関と連携し、相談体制を整備する。	1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発		政策企画課	1-2-3

## 1-3 女性に対するあらゆる暴力の根絶

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額:円】	平成26年度事業（進捗状況） 【予算額:円】 *順増、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）	担当課	施策の 展開方向
相談窓口の周知	「広報いしおか」や市のホームページで各種相談窓口の周知に努める。	<p>「広報いしおか」、ホームページ、メールマガジンを利用して周知を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女性のための困りごと相談（政策企画課） ⇒「1-3 女性に対するあらゆる暴力の根絶」の「女性のための困りごと相談」</li> <li>こころの健康相談・こころといのちの電話相談（健康増進課） ⇒相談件数 397件</li> <li>法律相談（秘書広聴課） ⇒「1-3 女性に対するあらゆる暴力の根絶」の「法律相談」</li> <li>家庭児童相談（こども福祉課） ⇒「4-1 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」の「家庭相談事業」</li> </ul> <p>【-】</p>	<p>引き続き、「広報いしおか」、ホームページ、メールマガジンを利用して周知を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女性のための困りごと相談（政策企画課）（平成26年10月末日現在） 予約率 81.0% 34回/42回 稼働率 73.8% 31回/42回</li> <li>こころの健康相談・こころといのちの電話相談（健康増進課） 相談件数 59件</li> <li>法律相談（秘書広聴課） 八郷総合支所 5回（相談者 31人） 石岡市役所 17回（相談者106人） ＜合計 22回（相談者137人）＞</li> <li>家庭児童相談（こども福祉課） 相談累積件数 1,195件 児童相談所送致件数 5件</li> </ul> <p>【-】</p>	政策企画課 健康増進課 こども福祉課 社会福祉課 秘書広聴課	1-3-1 1-3-2
国事業との連携	毎年11月に実施される「女性に対する暴力をなくす運動」の期間に合わせ、意識の啓発を行い、女性の暴力の問題に関する取り組みの強化に努める。	チラシ配布、ポスター掲示、ホームページ掲載によって周知した。	チラシ配布、ポスター掲示、ホームページ掲載によって周知する予定。	政策企画課	1-3-2
ハラスメント防止研修	管理監督者等職員を対象とした、セクハラ・パワハラなどのハラスメント防止のための研修を定期的実施する。	実績なし。	予定なし。	総務課	1-3-1
女性問題支援ネットワーク会議	市関係各課及び関係機関が連携し、DV問題等について、総合的かつ計画的な解決支援を行う。	<p>石岡市女性問題支援ネットワーク会議を開催。 （平成25年6月24日実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度相談件数の報告</li> <li>配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律について</li> <li>関係機関・関係各課におけるDV対応連携体制の確認</li> <li>各委員より、DV支援関連の事前提出資料について説明</li> </ul> <p>【-】</p>	<p>石岡市女性問題支援ネットワーク会議を開催。 （平成26年5月27日実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度相談件数の報告</li> <li>配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律について</li> <li>関係機関・関係各課におけるDV対応連携体制の確認</li> <li>各委員より、DV支援関連の事前提出資料について説明</li> </ul> <p>【-】</p>	政策企画課	1-3-2 1-3-3 1-3-4
女性相談員協議会	「女性のための困りごと相談」において、相談者に対し適切に対応するため、情報の把握に努めるとともに、相談事業の調査・研究を行う。	<p>石岡市女性相談員協議会を開催。 （平成25年5月10日実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度相談件数報告</li> <li>平成25年度相談業務スケジュールの確認</li> <li>石岡警察署管内におけるDV被害の現状</li> <li>意見交換</li> </ul> <p>【-】</p>	<p>石岡市女性相談員協議会を開催。 （平成26年5月27日実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度相談件数報告</li> <li>平成26年度相談業務スケジュールの確認</li> <li>石岡警察署管内におけるDV被害の現状</li> <li>意見交換</li> </ul> <p>【-】</p>	政策企画課	1-3-2 1-3-4

事業	事業概要	平成25年度事業(実績) 【決算額:円】	平成26年度事業(進捗状況) 【予算額:円】 *原則、平成26年度9月末日現在の状況(異なる場合は、別途記載有り)	担当課	施策の 展開方向
女性のための困りごと相談	女性相談員が、DVや離婚・子育てなどの家庭内の悩みを中心に、さまざまな困りごとの相談を受ける。	市役所本庁舎 一階会議室にて、毎月第2・3・4木曜日実施。 ※平成25年12月26日から本庁仮設庁舎3号棟会議室にて相談を実施。 <平成25年度実績> 予約率 88.9% 64回/72回 稼働率 72.6 % 53回/72回  【195,000】	本庁仮設庁舎3号棟会議室にて、毎月第2・3・4木曜日実施。 ※平成26年7月10日から本館3階相談室にて相談を実施。 (平成26年10月末日現在) 予約率 81.0% 34回/42回 稼働率 73.8 % 31回/42回  【180,000】	政策企画課	1-3-2
関係機関との連携強化	要保護児童対策事業や母子保健事業との連携を強化することにより、早期の発見、対応に努める。	・要保護児童やDV被害者支援のための各種会議にて関係機関間の情報共有を行った。 また、随時、関係各課へ情報提供を行うなど、相談者に対する支援を行った。  【-】 要保護児童対策地域協議会 -代表者会議 7月5日開催 -実務者会議 6月19日ほか2回開催 -個別検討会議 随時開催  【20,000】	・引き続き、要保護児童やDV被害者支援のための各種会議にて関係機関間の情報共有を行う。 また、随時、関係各課へ情報提供を行うなど、相談者に対する支援を行う。  【-】 要保護児童対策地域協議会 -代表者会議 7月4日開催 -実務者会議 6月24日ほか2回開催 -個別検討会議 随時開催  【24,000】	政策企画課 健康増進課 こども福祉課	1-3-2
法律相談	弁護士が、相続・離婚・金銭貸借などの民事案件について相談に応じる。	法律相談を全47回(相談者292人)実施した。 八郷総合支所 12回(相談者85人) 石岡市役所 35回(相談者207人) <合計 47回(相談者292人)>  【1,598,000】	引き続き、月4回 全45回を実施する。 実績(9月末日現在・祝休日は休み) 八郷総合支所 5回(相談者31人) 石岡市役所 17回(相談者106人) <合計 22回(相談者137人)>  【1,530,000】	秘書広時課	1-3-2
子育て支援短期利用事業	緊急一時的に母子を保護することが必要な場合に、施設等で一定期間養育・保護を行う。	委託箇所3カ所 利用件数 0件  【-】	継続実施。 委託箇所 3カ所  【124,000】	こども福祉課	1-3-3

## 2 男女共同参画の視点に立った社会制度や慣行等の見直し

## 2-1 社会活動の自由な選択に影響を与える社会制度や慣行の見直し

事業	事業概要	平成25年度事業(実績) 【決算額(円)】	平成26年度事業(進捗状況) 【予算額(円)】 *原則、平成26年度9月末日現在の状況(異なる場合は、別途記載有り)	担当課	施策の 展開方向
石岡市地域女性団体連絡協議会補助	石岡市地域女性団体連絡協議会が行う、女性団体の向上発展に必要な調査研究、女性の教養文化・福祉活動の推進、講習会・研修会等の事業に対し補助する。	女性団体の向上発展に必要な調査・研究会等への事業補助の実施。 ・子育て支援事業「ほっと・スペース」参加者24名。 ・交通安全街頭活動参加者 100名。 ・ハンセン病施設訪問参加者 30名。  【382,000】	引き続き、女性団体の向上発展に必要な調査研究・研修会への事業補助の実施。 ・子育て「ほっと・スペース」参加者16名。  【382,000】	生涯学習課	2-1-1
家族経営協定の推進	女性や後継者が共同経営者として農業経営に参画するため、5組の家族経営協定を目標として、調印に向けた取り組みを推進する。	家族経営協定の締結(4件)。  【-】	・家族経営協定の締結(現在1件) ・家族経営協定調印式の開催(2月開催予定)  【-】	農政課	2-1-1
【再掲】相談窓口の周知	「広報いしおか」や市のホームページで各種相談窓口の周知に努める。	1-3 女性に対するあらゆる暴力の根絶		政策企画課 健康増進課 こども福祉課 社会福祉課 秘書広聴課	2-1-2
【再掲】女性のための困りごと相談	女性相談員が、DVや離婚・子育てなどの家庭内の悩みを中心に、さまざまな困りごとへの相談を受ける。	1-3 女性に対するあらゆる暴力の根絶		政策企画課	2-1-2
【再掲】広報紙による啓発	毎月1回、市の広報紙「広報いしおか」に「ハーモニーコーナー」を設け、男女共同参画に関することや、市の施策、国・県事業の情報を提供する。	1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発		政策企画課	2-1-3

## 2-2 メディアにおける男女共同参画の推進

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額円】	平成26年度事業（進捗状況） 【予算額円】 *原簿、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）	担当課	施策の 展開方向
多様な受け手を意識した公的広報の表現	「広報いしおか」など公的広報について、性別に基づく固定観念にとらわれず、また、高齢者や年少者など多様な受け手を意識し、共感が得られる表現を行う。	広報紙作成時は、紙面の内容・イラスト等に性別に基づく固定観念やかたよがりがないよう作成している。また、どの世代に対しても違和感なく読め、共感が得られる表現をするよう心がけた。  【-】	引き続き、多様な受け手を意識し、共感が得られる紙面作りをしていく。  【-】	秘書広報課	2-2-1
青少年を育てる石岡市民の会補助	かけがえのない社会の一員である青少年が心身ともに健やかに成長することを願い、青少年の健全な育成の推進を市民ぐるみの運動として展開することを目的とする。	青少年の健全育成のための各種事業実施に対して補助する。少年の主張発表会・あいさつ声かけ運動・家庭の日絵画ポスターコンクール・県民会議など。  【1,981,000】	引き続き青少年の健全育成のための各種事業実施に対して補助していく。市内19支部 会員数13,024戸  【1,981,000】	生涯学習課	2-2-2
石岡市青少年相談員協議会補助	青少年相談員の活動に関する研究と資質の向上に努めるとともに、相談員相互の連絡及び非行防止に寄与する。	青少年健全育成に向けた青少年相談員の活動に対して補助する。定期及び特別街頭指導の活動状況 実施回数78回 相談員延べ527人  【298,000】	引き続き、青少年健全育成に向けた青少年相談員の活動に対して補助していく。実施回数42回 相談員延べ303人（平成26年9月末現在）  【298,000】	生涯学習課	2-2-2
ICT研修講座	管理職をはじめ、教職員一人ひとりのPCの活用能力の向上を図るとともに、各校のリーダーを養成する。全校の、校長、教頭、数人の教諭に対して実施する。	夏季休業中に開催 ▽情報担当者対象研修会 （平成25年8月2日）9:00~12:00 会場：八郷中学校 講師：茨城県教育研修センター 田崎 諭 先生  【-】	夏季休業中に開催 ▽情報担当者対象研修会 （平成26年8月8日）13:30~16:30 会場：八郷中学校 講師：茨城県教育研修センター 田崎 諭 先生  【-】	教育総務課	2-2-3
環境浄化活動	青少年が暴力情報、性的情報等の違法・有害情報を容易に入手することがないように、事業者への働きかけと啓発活動を推進する。	青少年相談員による定期的な巡回街頭指導を行うとともに、青少年健全育成協力店を拡充した。定期街頭指導・早朝街頭指導・一斉街頭指導・列車内・祭礼巡回指導など。  【2,108,000】	引き続き、青少年相談員と連携を図るとともに、青少年健全育成に向けて事業を実施していく。定期街頭指導・早朝街頭指導・一斉街頭指導・列車内・祭礼巡回指導など。  【2,400,000】	生涯学習課	2-2-3

## 3 あらゆる分野における政策・方針決定過程への共同参画

## 3-1 市の政策・方針決定過程への女性の参画拡大

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額円】	平成26年度事業（進捗状況） 【予算額円】 *概算、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）	担当課	施策の 展開方向
石岡市女性人材登録制度（新規）	市内在住・勤務の18歳以上の女性に「名簿」に登録してもらい、市の審議会・委員会における選考に利用する。	・名簿登録者（累計）29件 ・閲覧件数 6件 ・委員としての採用 4件  【-】	継続実施中。 ・名簿登録者（累計）33件 ・閲覧件数 4件 ・委員としての採用 2件  【-】	政策企画課	3-1-2
市地域防災計画上の位置付け（女性の参画拡大）	阪神・淡路大震災や東日本大震災などの災害経験から、女性のニーズなどを踏まえた予防、復旧、復興対策等が行われなかったことの問題もあつたことから、災害予防、災害復旧などについて、女性の視点を取り入れた対策などを、現在作成している市地域防災計画書の中に盛り込んで行く。	避難所運営マニュアルの中で、女性視点を取り入れた対応（更衣室・物干し場所・授乳場所など）について記載している。また、防災研修会などで、HUG（避難所運営ゲーム）を実施し、避難所運営での女性視点を取り入れた対応の重要性について認識を啓発。防災研修会参加者：73人  【-】	避難所運営マニュアルの中で、女性視点を取り入れた対応（更衣室・物干し場所・授乳場所など）について記載している。また、防災研修会などで、HUG（避難所運営ゲーム）を実施し、避難所運営での女性視点を取り入れた対応の重要性について認識を啓発。防災研修会参加者：61人  【-】	防災対策課	3-1-1
【再掲】男女共同参画セミナー	市民を対象に、各分野から男女共同参画推進のテーマに沿った講師を招き、セミナーを開催する。	1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発		政策企画課	3-1-2
【再掲】県海外派遣事業「ハーモニーフライト」参加者募集	県が主催する、人材育成を目的とした女性の海外派遣事業に参加する市民を募集する。	1-2 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実		政策企画課	3-1-2
【再掲】チャレンジ支援	女性の様々な分野へのチャレンジに対する支援について、情報の提供や、身近な事例の収集・紹介により、意識啓発に努めるとともに、県女性プラザ男女共同参画支援室や（財）21世紀職業財団等の関係機関と連携し、相談体制を整備する。	1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発		政策企画課	3-1-3
【再掲】国・県の啓発事業との連携	国の「男女共同参画週間」、県の「男女共同参画推進月間」にあわせ、集中的に啓発活動を行う。	1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発		政策企画課	3-1-3

## 3-2 あらゆる分野における女性の参画拡大（女性のチャレンジ支援）

事業	事業概要	平成25年度事業（実績）	平成26年度事業（進捗状況）	担当課	施策の展開方向
		【決算額:円】	【予算額:円】 *取組、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）		
石岡市防災訓練（拡充）	石岡市防災訓練を開催する中で、積極的に女性団体の参加を促し、女性の視点からの防災について内容の充実を図っていく。	総合防災訓練では、救出・救助訓練において、石岡市医師会の看護師や石岡市赤十字奉仕団、土浦協同病院附属専門学校の学生など、多数の女性の参加のもと、多数傷病者対応訓練を実施。また、消火訓練では、婦人防火クラブから多くの女性が参加。参加者：553人  【729,352】	本年度については、三村地区と小桜地区で地域防災訓練を実施予定。女性のみならず、子どもから高齢者まで多くの市民の参加を呼びかけるため、防災訓練実施について、地元区長の協力を得て周知。  【294,000】	防災対策課	3-2-1
【再掲】男女共同参画セミナー	市民を対象に、各分野から男女共同参画推進のテーマに沿った講師を招き、セミナーを開催する。	1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発		政策企画課	3-2-1 3-2-3
【再掲】広報紙による啓発	毎月1回、市の広報紙「広報いしおか」に「ハーモニーコーナー」を設け、男女共同参画に関することや、市の施策、国・県事業の情報を提供する。	1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発		政策企画課	3-2-1
【再掲】県海外派遣事業「ハーモニーフライト」参加者募集	県が主催する、人材育成を目的とした女性の海外派遣事業に参加する市民を募集する。	1-2 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実		政策企画課	3-2-1
【再掲】チャレンジ支援	女性の様々な分野へのチャレンジに対する支援について、情報の提供や、身近な事例の収集・紹介により、意識啓発に努めるとともに、県女性プラザ男女共同参画支援室や（財）21世紀職業財団等の関係機関と連携し、相談体制を整備する。	1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発		政策企画課	3-2-1 3-2-2 3-2-3

## 4 職場での平等、家庭や地域での生活と仕事の両立

## 4-1 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援

事業	事業概要	平成25年度事業（実績）	平成26年度事業（進捗状況）	担当課	施策の展開方向
		【決算額:円】	【予算額:円】 *概算、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）		
マタニティスクール及びパパ・ママスクール（拡充）	スクールでの様々な指導や、他の妊産婦との交流により、妊娠・育児中の不安の解消に努める。また、父親の参加も促進する。	○マタニティスクール：24回 マタニティスクール 12回 66人 パパ・ママスクール 12回 129人 助産師相談 11回 17人  【263,071】	継続実施。 ○マタニティスクール：12回 マタニティスクール 6回 61人 パパ・ママスクール 6回 58人 助産師相談 6回 6人  【477,000】	健康増進課	4-1-1 4-1-2
家族介護支援事業	介護に関する意識啓発や介護知識・介護技術の普及などにより、高齢者を社会全体で支える環境を整える。（家族介護者等交流会）	在宅介護支援センター6カ所に委託し、事業を展開。 家族介護者等交流会 延べ件数 562人 家族介護者のつどい 137人  【590,000】	引き続き委託する。 家族介護者等交流会 延べ件数 526人 家族介護者のつどい 82人  【780,000】	高齢福祉課	4-1-1 4-1-2
【再掲】広報紙による啓発	毎月1回、市の広報紙「広報いしおか」に「ハーモニーコーナー」を設け、男女共同参画に関することや、市の施策、国・県事業の情報を提供する。	1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発		政策企画課	4-1-1
すこやか保育応援事業（拡充）	就学前の子ども2人以上を持つ世帯における3歳未満児の保育料を支援する。	対象世帯 55世帯 対象児童 55人 軽減額 1,950,000円  【-】	継続実施。  【-】	こども福祉課	4-1-2
介護認定審査事業	介護保険の要介護又は要支援認定を行うための調査及び審査を行う。	嘱託職員及び市職員と外部委託による認定調査を行い、週2回開催の介護認定審査会において要支援及び要介護を認定する。 （平成26年3月末現在） ・介護認定審査会開催数 97回  【36,050,163】	継続実施。  （平成26年9月末現在） ・介護認定審査会開催数 50回  【45,370,000】	介護保険室	4-1-2
介護サービス支給事業	要支援認定者が介護保険におけるサービス給付を受けた際の費用を給付する。	要介護1以上の認定を受けた方に対し、訪問介護や通所介護などの居宅サービス、介護保険施設における施設介護サービス、地域密着型事業所における地域密着型介護サービスの給付を行った。  ・要介護認定者数 2,815名  【5,034,091,589】	継続実施。  ・要介護認定者数 2,878名 2,136,495,854円 （平成26年9月末現在）  【5,353,502,000】	介護保険室	4-1-2

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額:円】	平成26年度事業（進捗状況）	担当課	施策の 展開方向
			【予算額:円】 *原簿、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）		
介護予防サービス支給事業	要支援認定者が介護保険における予防サービス給付を受けた際の費用を給付する。	要支援1及び要支援2の認定を受けた方に対し、介護予防訪問介護や介護予防通所介護などの居宅介護予防サービス、地域密着型介護予防事業所における地域密着型介護予防サービスの給付を行った。 ・要支援認定者数 662名  【166,694,859】	継続実施。 ・要支援認定者数 711名 78,038,586円 (平成26年9月末現在)  【171,093,000】	介護保険室	4-1-2
高額介護サービス支給事業	介護・予防サービス利用者が負担する自己負担の一定額を超えた場合の補助的な費用を給付する。	毎月の介護（含む介護予防）サービスの受給に対する自己負担が一定額を超えた場合に、高額介護（含む介護予防）サービス費を支給した。 ・高額介護サービス支給件数 8,772件  【111,982,696】	継続実施。 ・高額介護サービス支給件数 4,140件 72,652,894円 (平成26年9月末現在)  【116,245,000】	介護保険室	4-1-2
特定入所者介護サービス等支給事業	低所得の介護保険施設入所者が負担する食費及び居住費の自己負担の補助的な費用を給付する。	介護保険3施設に入所するか、短期入所サービスを受給した際の市民税世帯非課税者に対し、施設での食費及び居住費として特定入所者介護（含む介護予防）サービス費を支給した。 ・特定入所者介護サービス支給件数 11,962件  【294,023,320】	継続実施。 ・特定入所者介護サービス支給件数 4,960件 124,769,415円 (平成26年9月末現在)  【308,020,000】	介護保険室	4-1-2
市町村特別給付事業	要介護3以上の在宅で介護を受けている方が、自宅において隔月で訪問の理美容サービスを受けた際の補助的な費用を給付する。	要介護3以上の認定を受けている在宅者に対し、隔月において訪問理美容サービスを受けた際に、市町村特別給付費を支給した。 ・市町村特別給付費支給件数 5件  【10,000】	継続実施。 ・市町村特別給付費支給件数 4件 8,000円 (平成26年9月末現在)  【22,000】	介護保険室	4-1-2
4か月児未満全戸訪問	4か月児未満の乳児がいる家庭へ全戸訪問し、育児に対する不安、子育てに関する情報提供又は発育状況を把握する。	4か月未満児への全戸訪問を実施。 ○訪問件数 542件 ○訪問スタッフ 保健師・助産師  【3,461,571】	継続実施。 4か月未満児への全戸訪問を実施。 ○訪問件数 130件 ○訪問スタッフ 保健師・助産師  【4,630,000】	健康増進課	4-1-2
子育て電話相談・メール相談	乳幼児の育児のことで不安なこと・解らないことについて働いている母親でもしやすきように、電話・メールで受けている。	○電話相談 1,099件 ○面接相談 307件 ○メール相談 18件  【-】	継続実施。 ○電話相談 439件 ○面接相談 118件 ○メール相談 15件  【-】	健康増進課	4-1-2

事業	事業概要	平成25年度事業（実績）	平成26年度事業（進捗状況）	担当課	施策の展開方向
		【決算額円】	【予算額円】 *原則、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）		
乳幼児健康診査	4か月児健診・1歳6か月健診・2歳児母子歯科健診・3歳児健診を行い乳幼児の健康管理に努める。	○4か月児健診 12回 510人 ○1歳6か月児健診 12回 487人 ○2歳児母子歯科健診 22回 422人 ○3歳児健診 12回 477人  【6,669,273】	継続実施。 ○4か月児健診 6回254人 ○1歳6か月児健診 6回237人 ○2歳児母子歯科健診 12回229人 ○3歳児健診 6回230人  【8,831,000】	健康増進課	4-1-2
乳幼児健診後のフォロー教室	コアラ・パンダ・のびのび・きりん教室。ことば、行動面、成長発達のことばで気になることがある幼児に対し専門の指導員が遊びを通して指導する。	集団指導・言語個別指導・心理個別指導を実施している。ことば、行動面、成長発達のことばで気になることがある幼児に対し専門の指導員が遊びを通して指導する。 ○集団指導（児・保護者） 48回 860人 ○言語個別指導（ 〃 ） 48回 293人 ○心理個別指導（ 〃 ） 60回 330人 ○すくすく教室（ 〃 ） 24回 389人  【2,710,349】	継続実施。 ○集団指導（児・保護者） 48回 177人 ○言語個別指導（ 〃 ） 72回 187人 ○心理個別指導（ 〃 ） 60回 153人 ○すくすく教室（ 〃 ） 12回 131人  【2,850,000】	健康増進課	4-1-2
ひとり親世帯入学祝品	母子・父子等世帯を対象に新年度小学校入学児童に祝品を贈呈する。	・祝金：児童一人につき2万円支給 ・祝品：県母子寡婦福祉連合会等より学用品セット・図書カード・児童用傘を贈呈計65名に贈呈  【1,300,000】	継続実施。 ・祝金：児童一人につき2万円支給 ・祝品：県母子寡婦福祉連合会等より学用品セット等を贈呈  【1,600,000】	こども福祉課	4-1-2
家庭相談事業（拡充）	家庭相談員を配置し、児童相談所と連携しながら、いじめや不登校、発達の遅れ等、子どもを取り巻く様々な問題に対し悩みを持つ家庭の相談に応じる。	児童虐待防止対策緊急強化事業により訪問調査体制（調査備品等の整備）強化を図る。 家庭相談員2名配置。相談累積件数 2,534件 児童相談所送致件数 7件  【4,057,234】	必要に応じ児童相談所をはじめとし、保健センター・警察など関係機関と協力し、対応する。 家庭相談員2名配置。 相談累積件数 1,195件 児童相談所送致件数 5件  【4,460,000】	こども福祉課	4-1-2
子育て支援体制整備事業	3歳未満児について個別的な指導計画の作成を行い、充実した低年齢児保育を行うため、失業者を保育士等保育従事者として雇用する。	失業者に対する短期の雇用・就業機会の創出・提供のために、低年齢児保育等に従事させる事業を、管内の民間保育所に委託して実施する。 民間認可保育所 6園で実施  【10,532,806】	継続実施。 ※平成22年度～26年度まで実施予定 今年度も市内民間認可保育所7か所で実施中  【14,699,000】	こども福祉課	4-1-2
児童虐待防止の推進	児童虐待に関する緊急事態への迅速な対応と充実を図るため、児童相談所や関係機関と協力し訪問及び相談を行う。	児童相談所や関係機関と連絡を取り合い、指示を仰ぐ。 施設措置入所児童数 3人  【—】	継続実施。 年々相談件数増加により、児童相談所への送致件数も増加が見込まれる。 施設措置入所児童数 4人  【—】	こども福祉課	4-1-2

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額:円】	平成26年度事業（進捗状況） 【予算額:円】		担当課	施策の 展開方向
				*取組、平成26年9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）		
児童健全育成事業	施設を提供し、また集会所等の施設において集団保育等を行うもの（市内の認可外保育施設）に対し、補助金を交付する。	認可外保育施設（はーとびあ保育園石岡） 1ヶ所  【182,300】	事業廃止。		こども福祉課	4-1-2
次世代育成支援対策事業（拡充）	一時預かり、地域子育て支援センター、地域活動を実施する保育所に対し、補助を行う。	●安心こども支援事業 一時預かり事業・地域子育て支援センター事業・保育所地域活動事業を実施する民間認可保育所に補助金を交付する。  【48,355,500】	●保育緊急確保事業で継続実施 継続実施。  【48,650,000】		こども福祉課	4-1-2
障害児保育事業（拡充）	障害児を受け入れる認可保育所に対し補助を行い、障害児の受入を実施する保育園の増加を図る。	重度 4人 軽度 2人  【3,426,300】 【720,000】	継続実施。 重度 5人 軽度 4人  【4,374,000】 【1,440,000】		こども福祉課	4-1-2
第3子以降の保育料の軽減	第3子以降の児童の保育料について、無料化または軽減することにより、子育て家庭の経済的負担を軽くして、子どもを生き育てやすい環境づくりを進める。	対象世帯 175世帯 対象児童 184人 軽減額 27,526,200円  【-】	継続実施。  【-】		こども福祉課	4-1-2
特別保育事業	延長保育、休日保育等を実施する保育所に対し、運営経費の補助を行う。	延長保育事業を実施した9保育所、休日保育事業を実施した3保育所に補助金を交付  【56,437,943】	継続実施。  【66,563,000】		こども福祉課	4-1-2
病後児保育事業	医療機関等に委託し、病気が回復期にある子どもを預かる病後児保育を実施する。	石岡市医師会病院、病後児保育室「さくらんぼ」で実施 利用人数 延べ34人  【4,630,000】	継続実施。  【4,630,000】		こども福祉課	4-1-2
保育委託事業	就労等により風間家庭で保育のできない児童を民間保育所に委託保育を実施する。	市内民間保育所 10ヶ所/児童895人 市外公立・民間保育所 24ヶ所/児童79人の委託保育を行っている。  【807,870,000】	継続実施。  【797,299,000】		こども福祉課	4-1-2
母子家庭等に関する自立支援	・自立と子育てを支援する施策の充実 ・母子自立支援員等の設置 母子等の自立に関する相談を受けるための相談員設置	・母子家庭等相談累積件数987件 ・母子自立支援員1名 ・就労自立促進事業申請23名  【1,159,700】	継続実施。 ・母子家庭等相談累積件数498件（平成26年9月末現在） ・母子自立支援員1名 ・就労自立促進事業申請23名（平成26年9月末現在）  【1,160,000】		こども福祉課	4-1-2

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額円】	平成26年度事業（進捗状況） 【予算額円】 *原則、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）	担当課	施策の 展開方向
母子寡婦福祉資金	こどものいる母子家庭や寡婦家庭に対し、事業開始資金や就学資金などを無利子又は低利で融資する制度について、制度の周知により対象者の利用促進を図る。	・貸付決定件数 19件  【-】	継続実施。 ・貸付相談に対応し、調査確認 ・貸付決定件数 6件  【-】	こども福祉課	4-1-2
民間保育所運営改善事業	民間の認可保育所に対し、入所人数及び職員数により運営費の一部の補助を行い、運営改善を図る。	民間保育所 10ヶ所  【10,681,800】	継続実施。 民間保育所 10ヶ所  【10,790,000】	こども福祉課	4-1-2
次世代育成支援対策	市職員が仕事と子育ての両立ができるようにするため、妊娠中及び出産後における配慮や、子どもの出生時における父親の休暇の取得の促進、家族で参加できる互助会事業や、レジャー施設の提携などを実施する	・育児に関する休暇についての内容や取得方法を庁内ネットワークに掲載して周知した。 ・市互助会事業において、家族参加型のディズニーリゾートツアーや、スポーツ観戦を実施した。  【-】	・引き続き、育児に関する休暇についての内容や取得方法を庁内ネットワークに掲載して周知する。 ・市互助会事業において、家族参加型のディズニーランドや、スポーツ観戦の実施を予定している。  【-】	総務課	4-1-2
ひとり親家庭医療費助成事業	ひとり親家庭に係る医療費について助成する。（自己負担・所得制限あり）	市のホームページで制度のお知らせ 広報いしおかで受給者証更新のお知らせを掲載(6月15日号) 7月1日受給者証の一斉更新 現物・償還払いによる医療費の助成 対象人数 1,986人 助成件数 17,761件  【46,557,397】	市のホームページで制度のお知らせ 広報いしおかで受給者証更新のお知らせを掲載(6月15日号) 7月1日受給者証の一斉更新 現物・償還払いによる医療費の助成 対象人数 1,964人 助成件数 8,933件  【50,773,000】	保険年金課	4-1-2
小児医療費助成事業	乳児から小学3年生に係る医療費について助成する。（自己負担・所得制限あり）	市のホームページで制度のお知らせ 該当者への受給者証の交付 誕生日による受給者証の交付 現物・償還払いによる医療費の助成 対象人数 5,011人 助成件数 72,228件  【105,337,758】	市のホームページで制度のお知らせ 該当者への受給者証の交付 誕生日による受給者証の交付 現物・償還払いによる医療費の助成 対象人数 4,640人 助成件数 34,170件 （平成26年9月末現在）  【126,205,000】	保険年金課	4-1-2

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額:円】	平成26年度事業（進捗状況） 【予算額:円】 *原則、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）	担当課	施策の 展開方向
第3子以降児童医療費 助成事業（拡充）	<p>小学4年生から6年生までの児童の入院・外来に係る医療費について助成する。（自己負担・所得制限あり）</p> <p>※平成26年4月1日からは第3子にかかわらず全員が対象となり、所得制限を廃止 （0歳から小学6年生までの県制度所得要件以上の方と中学生の外来を対象とする） ※平成26年4月1日より、小児特例・児童に変更後、10月1日から再度制度変更で小児特例</p>	<p>市のホームページで制度のお知らせ 広報いしおかでお知らせを掲載(4月1日号) 市内小・中学校の児童生徒に周知用チラシ配布(7月) 制度変更のため、広報いしおか(1月15日号)・HP・防災やさと・メルマガで周知 対象人数 76人 助成件数 650件 (平成26年3月末現在)</p> <p>【2,571,149】</p>	<p>市のホームページで制度のお知らせ 制度改正のため広報いしおか(8月1日号) ・HP・防災やさと・メルマガで周知 対象人数 1,734人(小学校4～6年生) 556人(0歳～小学校3年生) 助成件数 6,077件 (平成26年9月末現在)</p> <p>【49,097,000】</p>	保険年金課	4-1-2
特例児童生徒医療費助 成事業（拡充）	<p>小学4年生から中学生の入院に係る医療費について助成する。（自己負担・所得制限あり）</p> <p>※平成26年4月1日から中学生の入院に変更され、所得制限を廃止し、平成26年9月30日制度改正のため廃止</p>	<p>市のホームページで制度のお知らせ 広報いしおかでお知らせを掲載(4月1日号) 市内小・中学校の児童生徒に周知用チラシ配布(7月)</p> <p>対象人数 4,194人(平成25年5月1日現在) 助成件数 24件(平成26年3月末現在)</p> <p>【1,155,476】</p>	<p>市のホームページで制度のお知らせ 制度改正のため広報いしおか(8月1日号) ・HP・防災やさと・メルマガで周知</p> <p>対象人数 2,083人(平成26年5月1日現在) 助成件数 6件(平成26年9月末現在)</p> <p>【408,000】</p>	保険年金課	4-1-2
石岡市廃棄物減量等推 進審議会 *平成25年4月より名称 変更。 (旧：石岡市ごみ処理 対策推進協議会)	<p>ごみの減量化及び資源化を推進し、生活環境の保全に資することを目的とし調査研究等を行う。</p>	<p>平成25年度は一般廃棄物処理基本計画策定を行うため審議会委員の委嘱を行い、審議会を開催し市長へ答申をしました。 基本計画は平成26年度から平成40年度まで 審議会委員18名(内女性5名) 審議会回数4回開催(10/8・11/25・1/10・3/11)</p> <p>【235,000】</p>	<p>平成26年度における単年度の廃棄物処理計画について審議。 審議会回数1回開催(7/15)</p> <p>【90,000】</p>	生活環境課	4-1-3

## 4-2 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額:円】		平成26年度事業（進捗状況） 【予算額:円】 <small>*原簿、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）</small>		担当課	施策の 展開方向
両立できる労働環境の整備促進	茨城労働局、(財)21世紀職業財団等が行う助成事業等の情報を提供し、育児を行う労働者が就業を継続できるための環境整備について企業等に働きかける。	チラシ配布・ポスター掲示、ホームページへの掲載を通じて啓発活動を行った。 【-】		チラシ配布・ポスター掲示、ホームページへの掲載を通じて啓発活動を行った。 【-】		政策企画課 商工観光課	4-2-1 4-2-2 4-2-3
【再掲】事業所・企業啓発事業（新規）	茨城県と連携を図り、市内の事業所・企業を訪問し、ポジティブ・アクションの推進をはじめとした、男女共同参画についての取り組みについて啓発を行います。		1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発			政策企画課	4-2-1 4-2-2 4-2-3
【再掲】男女共同参画セミナー	市民を対象に、各分野から男女共同参画推進のテーマに沿った講師を招き、セミナーを開催する。		1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発			政策企画課	4-2-1 4-2-2 4-2-3
【再掲】広報紙による啓発	毎月1回、市の広報紙「広報いしおか」に「ハーモニーコーナー」を設け、男女共同参画に関することや、市の施策、国・県事業の情報を提供する。		1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発			政策企画課	4-2-1 4-2-2 4-2-3
就職支援事業（新規）	石岡市・小美玉市が合同で、石岡地区雇用対策協議会とハローワーク石岡の協力を得て、就職面接会・企業説明会の実施、情報の提供を行う。	●石岡市・小美玉市就職説明会5/23開催 就職決定者7名 ●石岡市・小美玉市合同企業説明会1/29開催 参加者28名 【501,060】		●石岡市・小美玉市就職説明会7/17開催 就職決定者2名 ●石岡市・小美玉市就職説明会11/6開催予定 【738,000】		商工観光課	4-2-1 4-2-2 4-2-3
再就職支援情報等の提供	いばらき就職支援センターや(財)21世紀職業財団等の関係機関と連携し、キャリアカウンセリングや、職業訓練・職業紹介等の情報を提供する。	ハローワークから送られてくる日版と選版の求人情報を本庁及び総合支所にコピーを掲示し情報提供を行う。 5月 子育てママ再就職支援事業 【-】		ハローワークから送られてくる日版と選版の求人情報を本庁及び総合支所にコピーを掲示し情報提供を行う。 6月 子育てママ再就職支援事業 【-】		政策企画課 商工観光課	4-2-3
【再掲】チャレンジ支援	女性の様々な分野へのチャレンジに対する支援について、情報の提供や、身近な事例の収集・紹介により、意識啓発に努めるとともに、県女性プラザ男女共同参画支援室や(財)21世紀職業財団等の関係機関と連携し、相談体制を整備する。		1-1 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発			政策企画課	4-2-3

## 4-3 高齢者等が安心して暮らせる条件の整備

事業	事業概要	平成25年度事業(実績) 【決算額:円】		平成26年度事業(進捗状況) 【予算額:円】		担当課	施策の 展開方向
				*原則、平成26年度9月末日現在の状況(異なる場合は、別途記載有り)			
在宅介護支援センター委託事業	在宅の高齢者に対し、介護等に関する相談や各種の保健・福祉サービスが総合的に受けられるよう、実態把握及び生活機能基本チェックとともに委託している。	6カ所に委託し、事業を展開 相談延べ件数 5,700人 実態把握 965人 生活機能基本チェック 920人  【20,430,000】	引き続き委託する。 相談延べ件数 2,640人 実態把握 723人 生活機能基本チェックリスト 655人  【20,430,000】	高齢福祉課	4-3-1 4-3-2		
介護用品支援事業	要介護度1～5のおむつを常時使用している在宅非課税世帯に属する高齢者に対し、紙おむつ購入費用の助成を行う。	要件に該当する高齢者に対し、紙おむつの購入費用の助成を行った。 実利用者 172人 助成額 3,505,437円  【3,514,347】	引き続き事業を実施する。 購入費助成は、四半期ごとに行っている。(例年、約180人に助成) 実利用者 91人 助成額 691,147円  【5,569,000】	高齢福祉課	4-3-1		
【再掲】介護認定審査事業	介護保険の要介護又は要支援認定を行うための調査及び審査を行う。		4-1 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援	介護保険室	4-3-1		
【再掲】介護サービス支給事業	要支援認定者が介護保険における予防サービス給付を受けた際の費用を給付する。		4-1 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援	介護保険室	4-3-1		
【再掲】介護予防サービス支給事業	要支援認定者が介護保険における予防サービス給付を受けた際の費用を給付する。		4-1 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援	介護保険室	4-3-1		
【再掲】高額介護サービス支給事業	介護・予防サービス利用者が負担する自己負担の一定額を超えた場合の補助的な費用を給付する。		4-1 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援	介護保険室	4-3-1		
【再掲】特定入所者介護サービス等支給事業	低所得の介護保険施設入所者が負担する食費及び居住費の自己負担の補助的な費用を給付する。		4-1 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援	介護保険室	4-3-1		
地域包括支援センター運営事業	高齢者が住み慣れた地域の中で、暮らし続けられるよう、継続的・包括的に支援していく事を目的とした事業。高齢者の総合相談窓口・各種サービスの情報提供・介護予防対策等を行う。	相談延べ件数 6,847人 地域包括支援センター運営協議会 3回開催 地域ケア会議 3回開催  【2,900,578】	資格保持者の充実を図り活動を継続する。 相談延べ件数 3,371人 地域包括支援センター運営協議会 1回開催 地域ケア会議 1回開催  【2,637,000】	高齢福祉課	4-3-2 4-3-3		

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額:円】	平成26年度事業（進捗状況） 【予算額:円】 *原則、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）	担当課	施策の 展開方向
認知症・高齢者対策事業	認知症に対する理解や対応方法の研修及び徘徊時の早期発見のためのネットワーク形成。 (認知症介護研修会・認知症にやさしいネットワーク会議)	認知症にやさしい地域ネットワーク委員会（地域ケア会議と当時開催）開催 3回 認知症相談会 6回 認知症サポーター養成研修会等の参加者数 242人  【269,900】	今後も広報活動を行いながら事業を実施する。 認知症にやさしい地域ネットワーク委員会（地域ケア会議と当時開催）開催 1回 認知症相談会 6回 認知症サポーター養成研修会等の参加者数 130人  【406,000】	高齢福祉課	4-3-2 4-3-3
介護予防事業	介護予防対策としての各種の事業。 二次予防事業施策・一次予防事業施策・各種会議・講演会・研修会・各種委託事業	◇二次予防施策事業  ○二次予防事業対象者把握事業 ・二次予防事業対象者把握数 1,235人 ・把握率 5.74% 【4,899,255】  ○介護予防総合支援事業 介護予防総合支援事業参加延べ 1,015人 【875,768】  ○介護予防ケアマネジメント事業 二次予防事業対象者を対象に、介護予防ケアプランを作成し各種介護予防教室の受講や介護予防事業への参加を勧める。 ケアプラン作成者数 276件 【341,840】  ◇一般高齢者施策事業  ○介護予防普及啓発事業 ・運動指導事業：石岡市社会福祉協議会に委託して実施（参加者延人数 1,291人） ・筋力トレーニング事業：石岡市社会福祉協議会に委託して実施（参加者延人数 348人） ・介護予防教室：在宅介護支援センター6カ所に委託して実施（参加者延数 2,152人） ・講演会・相談会・教室等（参加者 1,625人） ・パンフレット・記録媒体等の作成、配布 【6,793,648】  ○地域介護予防活動支援事業 ・石岡市社会福祉協議会に委託して実施 シルバーリハビリ体操3級指導士養成を7・8月に開催。17人養成と共に6圏域等に活動拠点の整備として拠点に消耗品等を購入 【731,735】	◇二次予防事業対象者施策事業 引き続き実施する。 ○二次予防事業対象者把握事業 ・二次予防事業対象者把握数 978人 ・把握率 4.48% 【5,541,000】  ○介護予防総合支援事業 介護予防総合支援事業参加延べ 439人 【916,000】  ○介護予防ケアマネジメント事業 二次予防事業対象者を対象に、介護予防ケアプランを作成し各種介護予防教室の受講や介護予防事業への参加を勧める。 ケアプラン作成者数 144件 【407,000】  ◇一般高齢者施策事業 引き続き実施する。  ○介護予防普及啓発事業 ・運動指導事業：石岡市社会福祉協議会に委託して実施（参加者延人数 781人） ・筋力トレーニング事業：石岡市社会福祉協議会に委託して実施（参加者延人数 24人） ・介護予防教室：在宅介護支援センター6カ所に委託して実施（参加者延数 1,542人） ・講演会・相談会・教室等（参加者 921人） ・パンフレット・記録媒体等の作成、配布 【6,944,000】  ○地域介護予防活動支援事業 シルバーリハビリ体操3級指導士養成を7月に開催。16人養成 【397,000】	高齢福祉課	4-3-2
高齢者等支援事業	高齢者に社会参加促進と、健康・いきがいづくり促進のための支援を行う。（老人クラブ・老人クラブ連合会への補助。高齢者ふれあいの家運営経費の補助。健康農園・広場の提供）	単位クラブへの補助金交付・・・41団体 老人クラブ連合会への補助金交付・・・1団体 高齢者ふれあいの家運営事業補助金の交付・・・8団体 健康農園・広場の貸出を石岡市社会福祉協議会へ委託して実施  【28,369,382】	引き続き事業を実施する。  【29,904,000】	高齢福祉課	4-3-2

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額:円】	平成26年度事業（進捗状況）	担当課	施策の 展開方向
			【予算額:円】 *採用、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）		
高齢者福祉団体助成事業	就業を通じて高齢者の生きがいの充実と社会参加促進のため、高齢者に臨時的、短期的に就業機会を提供するシルバー人材センターの経費について補助金を交付する。	石岡地方広域シルバー人材センターへの補助金交付を行った。  【15,000,000】	引き続き、補助金交付を行う予定。  【13,000,000】	高齢福祉課	4-3-2
在宅老人サービス事業	在宅高齢者等が安心して自立した生活を営めるように、緊急通報システムや在宅の徘徊高齢者の家族に対し、位置情報端末機の貸与、愛の定期便等の在宅支援を行う。	緊急通報システム端末機の設置 年度末現在設置台数 409件 愛の定期便利用者 449人 老人福祉車扶助件数 155件  【12,075,270】	引き続き事業を実施する。  緊急通報システム端末機の設置台数 430件 愛の定期便利用者 415人 老人福祉車扶助件数 60件  【11,275,000】	高齢福祉課	4-3-2
生活管理指導短期宿泊事業	基本的な生活習慣の欠如等により、日常生活に困難が生じている高齢者に対し、特別養護老人ホームに短期宿泊することで生活習慣等の改善を行い、日常生活を営めるように支援する。	市内5施設と契約。 利用実績 実利用者 4人 利用延べ日数 38日  【232,974】	引き続き事業を実施する。  利用実績 実利用者 1人 利用延べ日数 2日  【286,000】	高齢福祉課	4-3-2
通所型介護予防事業	在宅の高齢者に対し、通所による各種サービスを行い、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図ることで、要介護・要支援への進行を予防する。	市内5施設と契約。 利用実績 延べ利用日数 3,496人  【15,166,200】	引き続き事業を実施する。  利用実績 延べ利用日数 1,790人  【20,320,000】	高齢福祉課	4-3-2
配食サービス事業	ひとり暮らしの高齢者や、高齢者のみの世帯で、身体的精神的な理由から調理等に支障のある高齢者に対し、昼食を配達することで、在宅での自立の援助と安否確認を行う。	実利用者126人に対し、14,743食の昼食を配達した。  【9,582,950】	引き続き事業を実施する。  実利用者 90人 配達回数 8,956食  【9,704,000】	高齢福祉課	4-3-2

事業	事業概要	平成25年度事業(実績) 【決算額:円】	平成26年度事業(進捗状況) 【予算額:円】 *原用、平成26年度9月末日現在の状況(異なる場合は、別途記載有り)	担当課	施策の 展開方向
自立支援医療費の給付	<p>身体障がい者等に対して、その障がい等の軽減を図り、自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な医療費の給付を行う(更生医療、育成医療)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人工透析、人工股関節置換術、心臓バイパス術等</li> </ul>	<p>○障がいの軽減を図り、自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な医療費の給付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人工透析 10名</li> <li>免疫機能障害における抗HIV療法 1名</li> </ul> <p>{36,777,440}</p> <p>○育成医療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>肢体不自由 1名</li> <li>言語障害 7名</li> <li>内部障害(心臓) 2名</li> <li>その他の先天性内臓障害 2名</li> </ul> <p>{5,450}</p>	<p>○更生医療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人工透析 11名</li> <li>腎移植後の抗免疫療法 1名</li> <li>免疫機能障害における抗HIV療法 1名</li> </ul> <p>{58,674,000}</p> <p>○育成医療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>肢体不自由 1名</li> <li>言語障害 7名</li> <li>内部障害(心臓) 2名</li> <li>その他の先天性内臓障害 2名</li> </ul> <p>{5,261,000}</p>	社会福祉課	4-3-2
障害児・者補装具の給付	<p>障がい者等の身体的機能を補完し、又は代替し、かつ長期間にわたり継続して使用されるもの等で、義肢、装具、車いす等の補装具等(購入費、修理費)を給付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人工透析、人工股関節置換術、心臓バイパス術等</li> </ul>	<p>補装具の交付・修理(補聴器、義肢、車いす、装具等) 140件</p> <p>{14,926,627}</p>	<p>継続して給付を実施する。 平成26年9月現在 補装具交付・修理 65件</p> <p>{17,467,000}</p>	社会福祉課	4-3-2
障害者自立支援給付	<p>障がいの種別(身体障がい、知的障がい、精神障がい)にかかわらず、個々の障がいのある方々の障がい程度や勤業すべき事項(社会活動や介護者、居住等の状況)をふまえ、次に掲げる「障害福祉サービス」を個別に支給決定し、給付を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護給付(居宅介護、短期入所、生活介護等)</li> <li>訓練等給付(自立訓練、就労移行支援、就労継続支援等)</li> </ul>	<p>障害福祉サービスが、障がいの種別に関わらず共通の仕組みの中で利用できるようになり、障がい者の生活の向上、地域社会への参加、自立促進等に寄与した。</p> <p>○給付を行った事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護(居宅介護、生活介護、短期入所等) 6,625件</li> <li>訓練等(自立訓練、就労移行支援・継続支援等) 1,631件</li> <li>計画相談 172件</li> </ul> <p>{843,318,671}</p>	<p>継続して給付を実施する。 平成26年9月現在</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護 3,921件</li> <li>訓練 1,343件</li> </ul> <p>{839,500,000}</p>	社会福祉課	4-3-2
障害者住宅整備支援事業	<p>障がい者が在宅における日常生活を送る上で必要な障がい者向けの住宅を新築、増改築、改造する場合に必要な資金の一部貸付を行う。</p>	<p>○障害者住宅整備資金貸付 0件(継続1件)</p> <p>{0}</p>	<p>継続して給付を実施する。 申請 0件 継続 1件 (平成26年9月末日現在)</p> <p>{2,000,000}</p>	社会福祉課	4-3-2

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額(円)】	平成26年度事業（進捗状況） 【予算額(円)】 *原則、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）	担当課	施策の 展開方向
障害者地域生活支援事業	障がいのある方が、その有する能力や適正に応じ、地域で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、次に掲げる事業を市が実施する。 ・相談支援事業、コミュニケーション支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、地域活動支援センター事業	障がい者の日常生活・社会生活を支援するための各種事業を実施した。 ○相談支援事業（委託） 2事業所へ事業委託。障がい者及び保護者等の各種相談に応じた。 ○コミュニケーション支援事業（委託） ・手話通訳者設置事業 手話利用延人数 204人 ・手話通訳者・要約筆記派遣事業 手話通訳者派遣利用延人数 81人 要約筆記派遣利用延人数 6人 ○日常生活用具給付等事業（委託） 在宅の重度障がい者（児）に対し、日常生活に必要な用具や住宅改修を一定限度額内において給付した（訓練用ベッド、点字用タイプライター等）。1,757件 ○移動支援事業（委託） 公的機関や金融機関等への外出の際の支援を実施した。 利用実人数 13人 ○地域活動支援センター事業（委託） 通所の障がい者が、創作的活動や生産的活動を行いながら、障がい者と地域社会との交流を実施。4事業所に運営委託。	継続して給付を実施する。（平成26年9月末現在） ○相談支援事業（委託） ○コミュニケーション支援事業（委託） ・手話通訳者設置事業・手話通訳設置利用延人数 88人 ・手話派遣利用延人数 50人 ・要約筆記派遣利用延人数 0人 ○日常生活用具給付等事業（委託） 在宅の重度障がい者（児）に対し、日常生活に必要な用具や住宅改修を一定限度額内において給付した（訓練用ベッド、点字用タイプライター等）。315件 ○移動支援事業（委託） 利用実人数 13人 ○地域活動支援センター事業（委託） 通所の障がい者が、創作的活動や生産的活動を行いながら、障がい者と地域社会との交流を実施。4事業所に運営委託。  【68,605,000】	社会福祉課	4-3-2
重度心身障害者医療費助成事業	重度心身障害者に係る医療費について助成する。（所得制限あり）	市のホームページで制度のお知らせ 広報いしおかで受給者証更新のお知らせを掲載(6月15日号) 7月1日受給者証の一式更新 現物・償還払いによる医療費の助成 助成件数 37,413件 対象人数 1,581人  【250,653,536】	市のホームページで制度のお知らせ 広報いしおかで受給者証更新のお知らせを掲載(6月15日号) 7月1日受給者証の一式更新 現物・償還払いによる医療費の助成 対象人数 1,572人 助成件数 18,897件 （平成26年9月末現在）  【273,176,000】	保険年金課	4-3-2
特定健康診査等事業	国民健康保険の40歳から74歳までの被保険者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した特定健診・特定保健指導を実施し、メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍を減少させる。また、75歳以上を対象として、後期高齢者医療制度に基づき、高齢者に対する健康保持増進のため健康診査を実施する。	・広報いしおかに健診内容を掲載（4月1日号） ・該当者に受診券と実施機関一覧表、健診日程表等を同封し送付 対象者数：国保 17,723人 後期高齢者 9,876人 受診者数：国保 5,671人 後期高齢者 1,674人  【64,411,606】	・広報いしおかに健診内容を掲載（4月1日号） ・該当者に受診券と実施機関一覧表、健診日程表等を同封し送付 対象者数：国保 17,486人 後期高齢者 9,977人 受診者数：国保 2,323人 後期高齢者 1,271人 （平成26年9月末現在）  【104,706,000】	保険年金課	4-3-2
石岡駅周辺整備事業	JR石岡駅周辺地域において、駅舎の橋上化整備と一体となった駅前広場拡張整備やバリアフリー化整備等を行い、交通結節点における円滑な交通処理と安全性向上などの強化を図り、社会基盤の整備を推進する。	・JR東日本と橋上駅舎及び自由通路の施行協定を締結し整備工事を実施 ・BRT専用駅前広場整備工事を実施 ・駅周辺整備に関する協議・調整の実施  【116,808,886】	・橋上駅舎及び自由通路整備工事を継続して実施 ・西口駅前広場及び電線地中化等整備工事を計画 ・関係機関と協議・調整を行い事業を推進  【885,867,000】	駅周辺整備室	4-3-2

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額:円】	平成26年度事業（進捗状況） 【予算額:円】 *原則、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）	担当課	施策の 展開方向
高齢者虐待防止対策推進事業	高齢者虐待防止や人権擁護を目的としたネットワーク形成及び低所得者への成年後見制度利用支援。 （高齢者虐待防止ネットワーク会議）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会（地域ケア会議と同時開催）開催 3回</li> <li>・成年後見制度研修会開催 2回</li> <li>・成年後見制度利用支援事業相談46件（内市長申立 0件）</li> <li>パンフレット購入 全戸配布</li> </ul> <p>【103,215】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会（地域ケア会議と同時開催）開催 1回</li> <li>・成年後見制度研修会開催 1回</li> <li>・成年後見制度利用支援事業相談39件（内市長申立 0件）</li> </ul> <p>【933,000】</p>	高齢福祉課	4-3-3

## 4-4 生涯を通じた女性の健康支援

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額:円】	平成26年度事業（進捗状況） 【予算額:円】 *取崩、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）	担当課	施策の 展開方向
子宮がん・乳がん検診	集団又は指定医療機関において市民を対象に検診を行う。	従来の子宮・乳がん検診に加えて、女性特有のがん検診推進事業を活用し、特定の年齢の女性に対しクーポン券（検診無料）を配布し検診を実施した。 ○子宮がん検診受診者 総数 2,120人（子宮がん検診受診対象者全体に占める受診率 10.5%） クーポン券送付者2,185人の内、クーポン券を利用して受診したのは466人（クーポン券利用率 21.3%） *クーポン券は、20・25・35・40歳の女性に発行  ○乳がん検診受診者 総数 2,047人（乳がん検診受診対象者全体に占める受診率 9.6%） クーポン券送付者2,742人の内、クーポン券を利用して受診したのは662人（クーポン券利用率 24.1%） *クーポン券は、40・45・50・55・60歳の女性に発行  【24,181,794】	集団または指定医療機関において市民を対象に検診を行う。また特定の年齢の女性に対し、クーポン券（検診無料）を郵送し受診を勧奨する。 ○子宮がん検診 対象：20歳以上 負担金あり（70歳以上無料） クーポン券送付者416人の内、クーポン券を利用して受診したのは7人（クーポン券利用率 1.7%） クーポン券利用者を含む子宮がん検診受診者の総数は1,044人 *クーポン券は、20歳の女性に発行 ○乳がん検診（年齢により、視触診、超音波、マンモグラフィなど） 対象：30歳以上 負担金あり（70歳以上無料） クーポン券送付者571人の内、クーポン券を利用して受診したのは57人（クーポン券利用率10.0%） *クーポン券は、40歳の女性に発行 クーポン券利用者を含む乳がん検診受診者の総数は957人  【22,299,000】	健康増進課	4-4-1
石岡市食生活改善推進員連絡協議会	石岡地区、八郷地区に分かれ、健康食の普及と、各行事に参加し安全な食品と生活習慣病にならないための食生活の指導を行う。	会員研修会や講習会を通して会員としての意識の習得を図り、食生活改善活動を行った。また、食生活改善推進員を養成した。 ○会員研修会・会員講習会 ○事業実施のための事前研修会 ○茨城県食生活改善推進団体連絡協議会開催 ○リーダーパワーアップ研修会・パワーアップ地域研修会・エキスパート研修会 ○食生活改善推進員養成講習会  【-】	会員研修会や講習会を通して会員としての意識の習得を図り、食生活改善活動を行う。 ○会員研修会・会員講習会 ○事業実施のための事前研修会 ○茨城県食生活改善推進団体連絡協議会開催 ○リーダーパワーアップ研修会・パワーアップ地域研修会・エキスパート研修会  【-】	健康増進課	4-4-1
【再掲】石岡市食生活改善事業	石岡地区、八郷地区の食生活改善推進員が市から委託をうけ、消費生活展、良い食生活をすすめるためのグループ講習会、茨城の郷土料理普及、親子の食育教室等の活動を行う。	1-2 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実		健康増進課	4-4-1
妊婦・乳児医療機関健康診査	妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図るため、必要とされる平均14回の妊婦健診費用及び1歳未満の乳児に対して2回の健診費用について公費負担を行う。	妊婦・乳児医療機関健康診査を実施した。 ○妊婦健康診査 6,330件 ○乳児健康診査 707件  【49,329,958】	継続実施。 ○妊婦健康診査：出産まで全ての健診 ○乳児健康診査：2回  【53,079,000】	健康増進課	4-4-2
不妊治療費助成（拡充）	1年度あたり5万円を限度に通算5年間補助。少子化対策の一環として特定不妊治療をしている方に補助を行う。茨城県不妊治療費補助事業の交付を受けている等の要件を満たしていることが条件。	○補助件数 40件  【2,000,000】	継続実施。 補助件数 19件  【2,500,000】	健康増進課	4-4-2

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額:円】	平成26年度事業（進捗状況） 【予算額:円】 ・原則、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載有り）	担当課	施策の 展開方向
妊産婦医療費助成事業	妊産婦に係る医療費（原則、産科・婦人科受診のみ）について助成する。（自己負担・所得制限あり）	市のホームページで制度のお知らせ 該当者への受給者証の交付 現物・償還払いによる医療費の助成 対象人数 364人 助成件数 2,103件  【17,990,154】	市のホームページで制度のお知らせ 該当者への受給者証の交付 現物・償還払いによる医療費の助成 対象人数 333人 助成件数 1,161件 （平成26年9月末現在）  【21,794,000】	保険年金課	4-4-2
【再掲】 マタニティスクール及びパパ・ママスクール（拡充）	スクールでの様々な指導や、他の妊産婦との交流により、妊娠・育児中の不安の解消に努める。また、父親の参加も促進する。	4-1 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援		健康増進課	4-4-2
学校教育における性教育の充実	外部講師による講演会や保健師の健康教育等、関係機関と連携し、それぞれの発達段階に応じて、性感染症予防等を含めた性教育を行う。	〇小・中学校からの性教育の依頼を受け、実施した。 小学校延6校、中学校1校、高校1校  【-】	継続実施。 〇学校保健と連携を取りつつ、依頼があった際に対応予定。 2件実施（小・中学校）  【-】	教育総務課 健康増進課	4-4-3

## 5 国際的な視野に立った男女共同参画の推進

## 5-1 男女共同参画社会実現に向けた国際的協働の推進

事業	事業概要	平成25年度事業（実績） 【決算額:円】	平成26年度事業（進捗状況） 【予算額:円】 <small>※原則、平成26年度9月末日現在の状況（異なる場合は、別途記載あり）</small>	担当課	施策の 展開方向
世界の動向の情報提供	「広報いしおか」のハーモニーコーナーや、ホームページなどで、国際的な男女共同参画の動きや、世界中の日本の位置づけなどの情報を提供する。	国や県、関係機関の提供する情報を把握するとともに、関係機関の広報紙等を窓口を設置し、情報提供を行った。  【-】	国や県、関係機関の提供する情報を把握するとともに、関係機関が発行する世界の動向に関する男女共同参画資料等を窓口を設置し、情報提供を行った。  【-】	政策企画課	5-1-1
【再掲】 県海外派遣事業「ハーモニーフライト」参加者募集	県が主催する、人材育成を目的とした女性の海外派遣事業に参加する市民を募集する。	1-2 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実		政策企画課	5-1-2

## 5-2 外国籍市民との交流・共生の推進

事業	事業概要	平成25年度事業(実績) 【決算額:円】	平成26年度事業(進捗状況) 【予算額:円】 *概算, 平成26年度9月末日現在の状況(異なる場合は, 別途記載有り)	担当課	施策の 展開方向
国際交流施策推進事業 補助金	国際交流の推進に資する事業を実施する民間団体に対し補助金を交付する。	市内で国際交流の推進に資する事業を実施する2団体4事業に対し, 補助金を交付した。 ◇フレンドシップいしおか(203,000円) 日本語教室, 文化交流, 国際交流のつどい ◇石岡市日本中国友好協会(95,000円) 新春交流会  【298,000】	市内で国際交流の推進に資する事業を実施する3団体7事業に対し, 概算払いにて補助金を交付した。 ◇フレンドシップいしおか(189,000円) 日本語教室, 文化交流, 国際交流のつどい ◇石岡市日本中国友好協会(93,000円) 新春交流会 ◇グローバルハーツ(116,000円) 交流会, 国際理解, 日本語教室  【400,000】	政策企画課	5-2-1
語学指導事業(拡充)	中学校の英語教育及び小学校における国際理解教育や英語活動の充実を図るため, 市内中学校に英語指導助手(AET)を派遣する。	市内小中学校に10人のAETを派遣し(小学校専属2名・中学校専属7名・小中兼任1名)小学校年間35時間, 中学校年間70時間対応した。 AET研修会の実施(毎月1回) 小中学校外国語研修会の実施 (小中連携の重視)  【37,423,500】	市内小中学校に10人のAETを派遣し(小学校専属2名・中学校専属7名・小中兼任1名)小学校年間35時間, 中学校年間70時間対応した。 AET研修会の実施(毎月1回) 小中学校外国語研修会の実施 (小中連携の重視)	教育総務課	5-2-2
市地域防災計画上の位置付け(国際交流) (新規)	市地域防災計画に, 外国人相談窓口や語学ボランティアとの協力体制整備など, 災害時の外国人に対する安全確保対策を盛り込む。	市地域防災計画に「外国人に対する安全確保対策を記載(平成20年3月初版石岡市地域防災計画作成時点)。 ・語学ボランティアの協力のもと, 外国人の避難誘導, 安否確認, 救助活動を行う。 ・情報の提供  【-】	引き続き, 地域防災計画に基づき, 安全確保対策を行う。  【-】	防災対策課	5-2-3
外国籍市民向けの市民 便利帳の作成	外国籍市民向けに, 生活するうえで必要な行政サービス等について, 英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語・タイ語での案内書を作成する。	実績なし。  【-】	今年度より改訂に向けて調整を進める予定。  【-】	政策企画課	5-2-3